

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書の訂正報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 2021年 8 月 5 日

**【会社名】** 株式会社マネーフォワード

**【英訳名】** Money Forward, Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 C E O 辻 庸介

**【本店の所在の場所】** 東京都港区芝浦三丁目 1 番21号 msb Tamachi 田町ステーションタワー S 21 階

**【電話番号】** 03-6453-9160 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 執行役員経理本部長 松岡 俊

**【最寄りの連絡場所】** 東京都港区芝浦三丁目13番16号 三田43MTビル 8 階

**【電話番号】** 03-6453-9160 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 執行役員経理本部長 松岡 俊

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2021年8月2日(月)開催の取締役会において、当社普通株式について、海外市場(但し、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売のみとします。)における募集による新株式発行(以下「本海外募集」といいます。)について決議し、これに従って当社普通株式の募集が開始されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び第2項第1号の規定に基づき、同日付で臨時報告書を提出しておりますが、これらの記載事項のうち、本海外募集の条件その他本海外募集に関し必要な事項が2021年8月5日(木)に決定されましたので、これらに関する事項を訂正するため、金融商品取引法第24条の5第5項及び同項において準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正内容】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| (3) 発行価格<br>(募集価格)      | (訂正前)<br>未定<br><u>(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、2021年8月5日(木)から2021年8月10日(火)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」といいます。))の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てます。)</u> を仮条件として、 <u>需要状況等を勘案した上で、発行価格等決定日に決定します。)</u> |
|                         | (訂正後)<br><u>6,586円</u>  |
| (4) 発行価額<br>(会社法上の払込金額) | (訂正前)<br>未定<br><u>(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、発行価格等決定日に決定します。)</u>  |
|                         | (訂正後)<br><u>6,314.40円</u>   |
| (5) 資本組入額               | (訂正前)<br>未定<br><u>(1株当たりの増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額(計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げます。))を上記(2)に記載の発行数で除した金額とします。)</u>  |
|                         | (訂正後)<br><u>3,157.20円</u>   |
| (6) 発行価額の総額             | (訂正前)<br>未定   |
|                         | (訂正後)<br><u>31,572,000,000円</u>   |

(7) 資本組入額の総額

(訂正前)

未定

(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げます。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とします。)

(訂正後)

15,786,000,000円(増加する資本準備金の額は15,786,000,000円)

(12) 提出会社が取得する手

(訂正前)

取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

手取金の総額

払込金額の総額

31,050百万円(見込)

発行諸費用の概算額

320百万円(見込)

差引手取概算額

30,730百万円(見込)

なお、払込金額の総額は、発行価額の総額と同額であり、2021年7月30日(金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額です。

手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

本海外募集による差引手取概算額の307億円について、新規顧客獲得のための人件費及び広告宣伝費、並びに顧客価値向上のためのシステム開発費として2024年11月末までに150億円、加速度的な成長を実現するためのM&A資金として2024年11月末までに120億円、過去に手元資金である現預金の取り崩しにより充当した株式会社アール・アンド・エー・シー、SLEEKR PTE. LTD. (Mekariグループ)及び株式会社sustenキャピタル・マネジメントの株式取得資金につき、取り崩した手元資金である現預金の手当てとして2021年8月までに約35億円を充当し、残額については2024年11月末までに返済期限を迎える借入金返済に充当する予定です。なお、2024年11月末までに上記金額分のM&Aが実施されない場合においては、M&Aに充当されなかった残額分を2025年11月末までに新規顧客獲得のための人件費及び広告宣伝費、並びに顧客価値向上のためのシステム開発費に充当する予定です。

(訂正後)

手取金の総額

払込金額の総額

31,572百万円

発行諸費用の概算額

320百万円

差引手取概算額

31,252百万円

手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

本海外募集による差引手取概算額の313億円について、新規顧客獲得のための人件費及び広告宣伝費、並びに顧客価値向上のためのシステム開発費として2024年11月末までに150億円、加速度的な成長を実現するためのM&A資金として2024年11月末までに120億円、過去に手元資金である現預金の取り崩しにより充当した株式会社アール・アンド・エー・シー、SLEEKR PTE. LTD. (Mekariグループ)及び株式会社sustenキャピタル・マネジメントの株式取得資金につき、取り崩した手元資金である現預金の手当てとして2021年8月までに約35億円を充当し、残額については2024年11月末までに返済期限を迎える借入金返済に充当する予定です。なお、2024年11月末までに上記金額分のM&Aが実施されない場合においては、M&Aに充当されなかった残額分を2025年11月末までに新規顧客獲得のための人件費及び広告宣伝費、並びに顧客価値向上のためのシステム開発費に充当する予定です。